

地域

団体名

置賜

豪士山の会

活動地

高島町上和田地区奥羽山脈系 (通称:上和田奥山)

団体紹介

高島町上和田地区奥羽山系奥山に、豪士峠・中の沢峠の古道、そして高島町最高峰駒ヶ岳や豪士山が連なっており、広範囲にブナ二次林群生の「ブナの森」を形成している。その自然を守るために26年前に「豪士山の会」を立上げ、豪士山、駒ヶ岳に郡生している「ブナ林」の保全活動を目的とした団体です。ブナの森観察道4ルートを作り拓き、維持管理活動を40数名の会員で実施をしています。また、その自然環境を継続するように地元小学生、一般町県民対象に「自然体験学習」を開催しています。

活動内容

- ①ブナ林観察道の安全確保(倒木処理、下刈り、補修、指導標・看板設置を3回/年)
- ②小学生のわんぱく登山、民衆登山の主催(自然とのふれあい活動 各1回/年)
- ③自然環境保全を目的に歴史的古道の調査・復元(自然環境体験の継承)

①チェーンソー作業講習会(4月30日)



②林道・登山道倒木処理作業(5月4日)



③第一回登山道刈払い作業(6月25日)



④第二回登山道刈払い作業(9月16日)



⑤わんぱく登山(9月23日)



⑥民衆登山(10月8日)



⑦ブナの森自然環境体験への誘導



- ・「みどり豊かな森林環境づくり」は山に入り自然体験感動から始まる!
- ・小学生5、6生によるワんぱく登山は森林環境体験学習の地域事業として定着。
- ・令和5年度県内外一般民衆のブナの森入山届者は、50名を越えている。